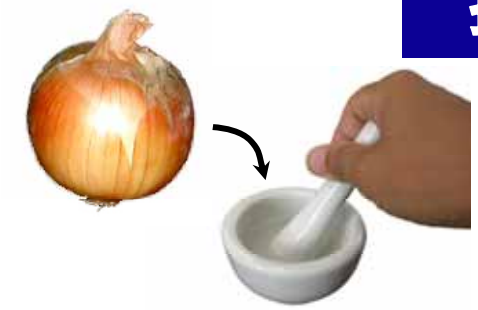
遺伝子診断によるタマネギの品種判別技術

偽装表示対策として、タマネギのDNAを解析することにより、淡路産品種と他県産品種を判別する技術を確立しました。

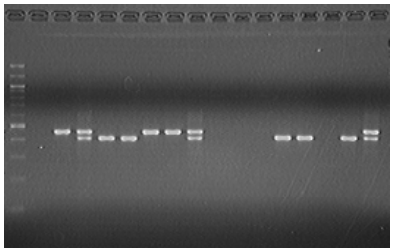
技術の内容



タマネギの葉や鱗片をすりつぶしてDNAを抽出します

DNAを精製し、DNAの違いを認識する試薬を混合します

DNA増幅装置で反応させます



反応の終わった液を電気泳動し、増幅断片パターンを調べて品種を明らかにします

栽培地	判別可能な品種
兵庫県	もみじ３号、ターザン、七宝早生７号、アドバンス、ターボ、浜育、O.P黄、アーリートップ　他
他府県	スーパー北もみじ、北もみじ2000、さらり、改良オホーツク１号、札幌黄、北はやて２号、カムイ、北早生３号（＝もみじ３号）、スパート、泉州中高黄、O.K黄、O.L黄、濱の宝、錦毬　他
外国産	Pukekohe Long Keeper、Early Long Keeper、Tango、Cream Gold、T418、T406 、Vaquero、Tamara、Copra、Dynasty、スーパーレックス　他

兵庫県立農林水産技術総合センター　生物工学部